

ノート見本です。ノートに書き写しましょう。

## ☆「一般的に表す」 教科書 P25～

⇒どんな場面でも通用にすること

④ はば 5 cm のテープを何cmかずつつ切り取る。

できる長方形の面積を表す式を書く。

10cm の場合…  $5 \times 10 = 50$

15cm の場合…  $5 \times 15 = 75$

20cm の場合…  $5 \times 20 = 100$

25cm の場合…  $5 \times 25 = 125$

自分で考えて書くこと

→いつも共通している数は、5 または  $5 \times \underline{\quad} =$ 

$\square$  cm の場合……  $5 \times \square$

エックス

大事なことも赤枠で囲む。  
定規を使用すること。 $x$  cm の場合……  $5 \times x$  で表す★いろいろと変わる数の代わりに、Xなどの文字を使い、  
どんな場面でも通用する式にすることができる。

P27③

26cm 式)  $5 \times 26 = 130$

答)  $130 \text{ cm}^2$

27cm 式)  $5 \times 27 = 135$

答)  $135 \text{ cm}^2$

28cm 式)  $5 \times 28 = 140$

答)  $140 \text{ cm}^2$

暗算できない場合は、式と答えの間に筆算する。必ず筆算は残し、消さないこと。  
筆算を消すメリットは何もない。残しておけば、見直しの時の道しるべになるし、もし間違えていたときも、どこで間違えたかを確認する材料になる。また、答えを見たりズルをしていないという証拠にもなる。

P27④

式)  $5 \times 7.5 = 37.5$

答)  $37.5 \text{ cm}^2$

P27△ 1

①答)  $180 \times x + 250$

② 5 この場合

式)  $180 \times 5 + 250 = 1150$

答) 1150 円

12 この場合

式)  $180 \times 12 + 250 = 2410$

答) 2410 円

## 学習感想

(分かったこと、疑問、もっと知りたいこと、考えたこと)

---

---

---

---

---